

## 第9回 藤久保地域拠点施設基本計画検討委員会について

令和3年6月24日  
施設マネジメント課  
藤久保地域拠点施設整備準備担当

1. 日 時：令和3年6月24日（木）9：50～11：20
2. 場 所：役場701会議室
3. 出席者：杉崎和久委員（委員長）※、阿部英雄委員、伊藤敏彦委員、大貫豊彦委員、  
児島新衛委員、武山睦子委員、多胡晴子委員、松村克彦委員、三ツ木紀夫委員※、横山八重子委員 ※…オンライン出席  
事務局 施設マネジメント課 課長 古山智志 技師 郷間成 新村優宗

4. 傍聴の可否について  
第9回検討委員会の傍聴を可とする。 傍聴者 1名

5. 議 事：（1）藤久保地域拠点施設基本計画（案）の説明  
（2）パブリック・コメントの説明  
（3）その他

### 6. 内容（結果）

#### 【議事（1）について】

スライド資料（資料1）及び、基本計画を基に、事務局より説明を実施  
・質疑等なし。

#### 【議事（2）について】

資料2、資料3を基に事務局より説明を実施

・先日のまちづくり懇話会でも提案されていたが、防犯上の観点から交番を設置してはどうか。

⇒ご意見として、承ります。

・パブリック・コメントとしては、通常町が実施する他の案件に比べて多かったのではないかと思う。それだけ多くの住民が注目している事業であり、町としても丁寧に説明や意見聴取の機会を設けてきたと思うが、出来る限り今後も丁寧に説明をしていてもらいたい。事業の内容もより具体的になっていくと思うので、ターゲットを絞ったりして、個別に丁寧に説明と意見聴取をするなど、きめ細かい住民との対話などに努めてもらえればと思います。（委員長）

#### 【議事（3）について】

今後の流れについて、事務局より説明を実施

## 【委員あいさつ】

今後への期待や、これまでの感想など、各委員よりコメントをいただいた。

- ・商工会より出席しています。途中からの参加であったため、全体に対しては具体的な意見については上げられなかったが、商工会の立場として、今まで色々お願いを含めて意見をさせていただいてきました。うまくそこが反映して頂けることを願っております。
- ・社協より出席しています。私も昨年 10 月からの途中での参加であったため、全体についてはわからない部分もありましたが、前回の第 8 回の会議の際に、面積区分について意見させていただきました。その後、速やかにヒアリングをしていただき、希望を叶えていただけたところと、今後も継続的に協議の部分とありましたが、今後の計画が上手くいくように願っておりますので、今後とも協働のほどよろしく願いいたします。
- ・図書館協議会より出席しています。図書館については、図書館からの様々な要求について申し上げてきましたが、大筋においてほぼ納得できる方向がでてきたかなと思います。ただ、具体的に設計の段階に入ったときに細かな部分でもっとつめなきやいけないと思う部分もいくつかあります。この計画全体に注目してきたなかで、三芳図書館応援団というグループがありまして、そこでも話が出たのですが、設計にあたってはもう少し細かいすり合わせが必要だと感じています。設計などで図書館のレイアウトなどを決めるときには、そういった内容を今後も伝えていって、何とかいい方向に行くようにしてもらえればと思います。
- ・ボランティア連絡会より出席しています。ボランティア団体を代表して、非常に期待するところは大きいです。施設がどういう使い勝手になるのか。使い勝手が悪いとなると非常に困る。なので、これから先にももう少し個別で各ボランティア団体が要望を聞いてもらえるような、そういうチャンスをもって、その内容についても会話できれば嬉しいと思う。今現在は、期待とちょっとした不安とがある状態なので、複合施設でのメリットがどういうことになるのか、その辺をもう少し皆さんで話ができればと思っておりました。
- ・老人クラブ連合会より出席しています。コメントを細かく検討いただけて、満足しています。非常に使いやすい施設になると思っており期待しています。ありがとうございました。
- ・区長会より出席しています。藤久保地域拠点施設については、当初から藤久保地域に限らず、三芳町の町政をあげての大事業であるという話をしておりまして、区長会におきましては、現在ある 14 地区からそれぞれ色々な声をだしていただきたいと話してきました。今回ここまで至ることが出来たことには、少しは成果があったのではないかと感じています。一点残念であったのは、郵政宿舎の跡地の利用について、この計画に活かしてほしいと当初からお願いしていました。これについては、回答はいただいておりますが、引き続き荒れ放題になっている状況もありますので、今後ともこれらのことも含めて検討いただければという点をお願いとしてお伝えします。
- ・協働のまちづくりネットワークより出席しています。協働のまちづくりネットワークでは、緑の関係から産業、高齢者問題など非常に多くのグループでネットワーク作っているもので、三芳町の中でいろんな団体が活動している中で、こういった拠点ができることは、活動が活発化することを期待しているわけですが。その拠り所

となる場所に、ここがなりえるのかどうか。非常に狭い中にいろんな団体が入っていますので、今の藤久保公民館の場所取りが大変という状況の中で、この新しい施設でもっと利用者が増えた場合にどうなるのかという不安が若干あります。ただ、ここまで計画を立ててくださった職員の皆様のご苦勞に対しては感謝したいと思います。

- ・藤久保小学校PTAより出席しています。保護者の方は、この計画についてあまり理解していないのではないかと考えています。新しいものが出来るのは今よりも使いやすくなると思いますのでいいことだと思えます。心配しているのは、工事の間に校庭が全く使えないということと、音です。しょうがないことだとは思いますが、今後スケジュールなど、そこがどうなるのかは知りたいと思えます。今の1年生は卒業までに新しい校舎に入れるのかどうかといった感じだと思うが、半分以上は校庭が使えないのではと心配している。そういった子供たちが元気に遊べたりといったことが叶うといいと思えますので、そちらの方もご検討をお願いします。
- ・子ども子育て審議会より出席しています。今回の基本計画につきましては、本当に素晴らしいものが出来たなと思えます。心配な部分は小学校にプールがないという点で、民間のプールを使うということだが、暑い中の移動などを考えるとこれからまた色々課題がでてくるのではないかと考えています。

#### 【委員長総括】

今回の基本計画では基本的な枠組みが出来ただけでして、これをどう肉付けをして、色を付けていくということは、これから具体的な話になっていくと思えます。

先ほどの述べましたが、町の立場として、これからもより多くの町民と関わりを持つ機会を作ってくださいというのは、今、公共施設というのは行政が作ってそれから考えるというものではなくて、考える過程の中で、委員のように既に色々活動されている方もいるが、検討の中で新しくこれから活動しようとしている人たちが生まれてきて、そういう関わりの中で余地を作りながら、出来た時にはそのプロセスに自分も参加したという人がどれだけいるかということが、そのあとの公共施設の雰囲気であったり、みんなが主体的にかかわる愛着を持った施設になるかということに係ってきます。なので、むしろこれからどれだけ工夫して、自分の愛着のある施設と思える人を増やせるかというところが肝だと思えます。

委員の皆さんにはその中心を担っていただきつつ、自身の団体の発展というところもありますが、新しい施設が出来た時には、どう新しい人たちが関われるかとか、他のグループとの連携とか、違う世界の人たちが入ってくるということなどに対して、この施設が未来にどういう施設になっていくのかといったことに視野を広げていただければと思います。

コロナの影響もあり、だいぶ長い期間となってしまいましたが、これまでご協力いただき誠にありがとうございました。

#### 【閉会】